



開催協議会名	令和4年第1回江津警察署協議会		
開催日時	令和4年3月9日（水）午後1時30分から午後3時00分まで		
出席者	協議会委員	5人（徳田会長、山根委員、森野委員、森下委員、吉岡委員）	
	警察署	5人（署長、次長、生活安全刑事課長、交通課長、総務係長）	
会議・協議	署長からの 諮問	諮問事項	令和4年江津警察署運営指針及び重点目標について
		説明概要	次長等が資料に基づき、運営指針の「市民を守る強い警察」及び「重点目標」の6項目について説明
		答申(意見等)	別紙のとおり
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 治安情勢 生活安全刑事課長が、県内及び管内の治安情勢について説明した。 ○ 交通情勢 交通課長が、県内及び管内の交通情勢について説明した。 	
視察	警察施設（青陵駐在所及び警察職員住宅「BASE52」）の概要説明		
写真			
	【協議会会長挨拶】		【署長挨拶】



【次長説明状況】



【生活安全刑事課長説明状況】



【交通課長説明状況】



【警察施設概要説明状況】

答申（意見等）

○ 交通安全対策について

運転に不安を感じる高齢運転者やその家族等は、運転免許証の自主返納及び運転経歴証明書制度等を十分に理解していないことが見受けられるため、積極的な広報活動を展開するべき。また、自転車運転者が被害に遭う事故は依然として少なくないため、誰もが安心して生活できる交通社会の実現を目指し、小学校等での実技を含む自転車交通安全教室を継続的に実施していただきたい。

回答者：交通課長

運転免許証の自主返納及び運転経歴証明書制度に関する広報については、高齢者を対象とした交通安全教室や交通事故当事者となった高齢運転者及びその家族等に対して、広報用チラシを活用して更なる周知の徹底を図る。

自転車の交通安全教室等の実施に当たっては、学校と連携を密にし、自転車シミュレータ等を活用した参加・体験・実践型の交通安全教育を推進するとともに、実車を使用した実技指導を行うなど、正しい乗り方や基本的な交通ルール・交通マナーを理解させる教育を徹底する。